

骨組・断熱見学会

1月24日(土)・25日(日)

午前10時～午後5時

どうして春原木材は昔から骨組見学会をやり続けているのか？
それは家づくりをお考えの方に失敗してほしくないからです。



あなたの家の見えない部分がどんなふうになっているか、ご存じですか？
床・壁・天井の仕上材には関心があっても、その下地まではあまり考えないというのが普通かもしれません。
でもほんとうに大切なのは、その家がどんなしくみでできているかということ。
人まかせにしない家づくりは、まず家のしくみ、そして何故そのようになっているかを知ることから始めましょう。

■耐震等級3（標準仕様）の骨組は必見！



春原木材ではすべての建物を耐震等級3で施工しています。ご予算やご要望に関係なく、基本構造に関わる木材のサイズや材質を下げることをしていません。
古来より家づくりに使われているヒノキなど耐久性・防虫性の高い樹種を、適材適所に用いています。

■呼吸する断熱材

※当日、見学会場にて
施工途中をご覧いただけます。

木を主原料とした呼吸する断熱材「セルロースファイバー」は、一般的な断熱材よりも容積比熱が高く、優れた断熱材と言えます。
容積比熱は外部からの熱の伝わりづらさのことで、暖まった室内が冷めにくいという蓄熱性の高さを表しています。壁体内からの輻射熱により、長時間心地良い暖かさを持続してくれます。さらに施工密度が高いため室内への冷気が入りづらくなり、少しの暖房でも快適な暖かさをキープして、光熱費の大幅な削減が期待できます。



■春原木材が27年前に建築した建物をリノベーションして実証された真実。

27年間、床下に敷き詰めた木炭が床下内部の湿度をコントロールして、シロアリ・腐食から土台や構造体を守っていたことが実証されました。
また新築当時、春原木材の施工法で耐震金物が十分機能しており、地震による構造体への影響はありませんでした。



この結果からリノベーションによる耐震補強の必要はありませんでした。
これからもご安心してお住まいいただける建物です。
(松代I様邸・川中島O様邸)

無料建物診断受付中!!

※詳しくは
見学会場で

どんなに堅牢な建物でも地震による影響を受けてしまいます。金物の緩みや目には見えない損傷もあり、建物診断を受けることをおすすめします。外装をはじめ、屋根裏・床下まで隅々を診断します。
一級建築士や耐震診断士などプロ集団が施工の状況、腐食や痛み具合をチェックして、総合的な報告書を作成いたします。



未来へ伝える木のぬくもり
株式会社 春原木材
TEL.026-278-4111
〒381-1222 長野市松代町豊栄6414-5

1月24日(土)・25日(日) 午前10時～午後5時 断熱・骨組見学会 & 「ピュアナチュレ」セミナー開催



日本の住まい原点回帰



近年、不安定な世界情勢により、私たちを取り巻く環境は変化が絶えません。
住宅建築は、コロナ禍によるウッドショックや原油高騰により資材の価格上昇が続き、
混沌とした先の見えない時代へと突入してきました。
春原木材は国産材を有効に活用して、価格高騰に左右されない家づくりをしています。
流行よりも長期的な視点で、普遍的な価値を追求してきた春原木材の哲学。
日本の伝統構法による職人の技術の結晶。それが「Pure Nature」シリーズです。



目からウロコ! 「ピュアナチュレ」セミナー

逆転の発想から生まれた渾身のシリーズ!!
コストの上昇は抑え、品質・耐久性を向上させた、
これが今人気の「本物の木の家」です。
これから家を建てる人は、必ず得をする情報を
公開します。
発表以来、長野県下で8棟建築いたしました。
選ばれている理由とは? 詳しくはセミナーで!



ORGANIC オーガニック

石油製品・新建材に
頼らない家づくり



STRONG ストロング

合板や集成材を使わずに
無垢材で耐震等級3を実現



REASONABLE リーズナブル

経済状況に影響されない
家を住む人のために



CRAFTSMANSHIP クラフトマンシップ

国産の木材と技術を生かし
プレミアム品質で応える



AUTHENTIC オーセンティック

木の可能性は想像を超えて
本物の住まいへと誘う



■骨組見学会にて 両日とも午後2時～開催

9 経 済 2023年(令和5年)10月27日 金曜日

経済 信州発

自然素材の注文住宅を手がける工務店の春原木材(長野市)が、建築材や石油製品の価格高騰の影響を受けにくい木の家のシリーズ「Pure Nature(ピュアナチュレ)」の受注に力を入れている。「ウッドショック」やロシアのウクライナ侵襲などで輸入材や合板が高騰となり、樹脂製品も値上がりしている。国産材を100%使用し、工場での木材加工コストも高まっていることから、職人の手による加工で費用を抑えながら、品質の高さも確保している。ピュアナチュレは昨年10月に受注を開始。従来の主力シリーズ「スプリング」は、床の下地材に分厚い合板を使うことが多かったが、ピュアナチュレでは国産スギの無垢材を採用。同社は長く木材商も担っており、そのノ

春原木材

(長野市)

原材料高騰 影響受けにくい注文住宅



県産材や国産材で建てられた「ピュアナチュレ」の住宅

春原木材 1949(昭和24)年、春原明社長の祖父の故・孝寛氏が春原木工所を設立。55年に木材商として製材を始め、68年に建設部を設置して注文住宅の事業に乗り出した。73年に春原木材に社名変更。「木のぬくもり」を伝える家造りを展開する。2022年12月期の

国産材加工手作業
ウツを生かし、国産材を軸に仕立てられている。柱は国産スギを、桁や梁には、強度を高めるために、変形を防ぐ「火打梁」を多用している。国産材を軸に仕立てられている。柱は国産スギを、桁や梁には、強度を高めるために、変形を防ぐ「火打梁」を多用している。

2023年10月27日 信濃毎日新聞の「経済 信州発」で特集され、多くのお客様から反響をいただきました。

「住まいのセミナー」開催

3月1日(日) 建替えか? リフォームか? 迷っているあなたへ...

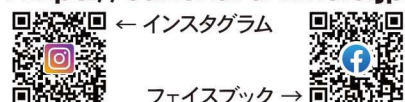
午前10時～ 会場: 春原木材: 自然素材ショールーム

●参加特典

先着5組様まで1組につき1本の包丁研ぎサービスをいたします。



詳しくは
ホームページ・SNSまたは
TELにてお問い合わせください
<https://sunohara-kinoie.jp>



Web Shop **SUNOMOKU** Original

SUNOMOKUの家具は「すべて無垢材」で安心・安全な自然塗料を使用しています。1つ1つ丁寧に仕上げるため、受注製作となります。名入れも可能。詳しくはお問合せください。



国内の木材を積極的に使用する
木材の学びの機会をつくる
古材・端材の有効利用をする



未来へ伝える木のぬくもり
株式会社 **春原木材**

TEL.026-278-4111

〒381-1222 長野市松代町豊栄6414-5